

朝8時、4人の湯～モアメンバーが清水湯に集い、ご主人夫妻の指示のもと弟子入り体験がはじまりました。男性陣はタイルと浴槽、洗面器の磨き作業、女性陣は脱衣所や玄関の清掃。磨き作業は、長い棒の先にたわしをつけたオリジナルの器具でひたすら磨く。男3人かかりでも1時間近くかかる重労働。しかも一切手を抜かない。ありとあらゆる所をきつりと磨きあげる。脱衣所の清掃も、はたきをかけ、すべてのロッカーをふきあげ、掃除機をかけ、ジュースを補充し、マンガ木を整理し、大きなクローラーのワイルダを掃除し…：なかなか掃除のあとが一番風品至極のシアワセなのだ



か終わらない。今日は総勢6人での作業だが、ふだんはこれを2人でやっているというから、正直かなり重労働だ。「主人は一切手を抜けんがよ」おぼちゃんはいそがしく浴槽を洗うおんちゃんを見ながら、笑う。10時頃、清掃が終わると、裏手の部屋に案内してくれた。明るい浴室にはうってかわって、大きなボイラーや濾過マシンが所狭しと並び、ぶ様はそこかの町工場のような。ボイラーは3年前に置き換えたもので

蜂の巣構造の火室のまわりを水が巡ることでお湯になるしかけだ。「燃料は廃油。じやけんど、最近は何段か上がりゆう」廃油価格の高騰は、銭湯の経営を圧迫する。原価を聞くと、重油にもし置き換えたら銭湯は全くもって商売にならない。濾過マシンの珪藻土を使ったフィルターは、毎日に入れ替える。「きちんと掃除・入れ替えをしていけば、本来は塩素消毒も濾過もいらんが。」こういう良心というのは、なかなか人に伝わらない。ついつい大きいところや色々な設備のあるところへ人は惹かれて行く。毎日夫婦で掃除をし、客の様子をみては湯

# 銭湯に弟子入りしてきました。



# 湯～モア新聞

発行日：2008年11月30日  
 発行人：湯～モア会議  
 高知市市民活動サポートセンター内  
 TEL.088-820-1540

## 特集号

マナー守って  
 きもちよく  
 みんな楽しい  
 銭湯へ行こう  
 yumore.seesaa.net

### 銭湯川柳

さく：みちる+あんな

川柳募集中心！ 各銭湯備え付けの「湯～モア手帳」に銭湯にまつわる川柳を書いてネ！

こぼれ湯で、我が身を磨かそう  
 メタボがな  
 婦人知らず

## 安心銭湯

ただいま高知の銭湯バリアフリー改修中

### 手直し実施中

去年からスタートした銭湯のバリアフリー改修工事。これまでに清水湯、中水道湯、城下湯、高砂湯、潮湯、百石湯、土佐温泉で実施済みで、大変評判がいいという噂が湯～モア新聞編集部にも届いてきました。お客さんからは、「うんとい！ 足が悪いのでお風呂に入るのも大変だったけど、安心してこれようになった」とか、「トイレがきれいできてびっくりした!」といった感想が続々。新しくなった銭湯へ「ほっこり」しにきませんか???

イラスト/中越令子

浴槽の出入りが不安…!  
 浴槽に手すりをつけました!

ドアが開けにくい…!  
 ドアに手すりをつけました!

タイルでツルツとすべる!  
 滑りにくいタイルに!

小さい段差でつまづきそう…  
 段差をなくしフラットにしました!

加減を要する銭湯よりも、お湯を思い切り消毒し、チケットすら自販機で買わないといけないような施設の方に人は集まってしまう。良心を避けてこれもこれも軽くなるかわりに、どれもこれもなんだか何か犠牲にしている。携わる人の姿が見えなくなり、携わる人からこぼれる愛情が小さくなる。そんな愛情を、この日一日弟子入り体験するなかで何とも感じない。小さな銭湯とはいっても、掃除には何時間もかかる。気持ちいいお風呂に入つてもらいたい、ただそのために毎日おじちゃんとおぼちゃんが朝から浴槽を磨いておぼちゃんが体験したのは、そんな毎日のなかのたった一日にすぎない。次のページでは、私たちが体験した開店までの仕事をまとめてみた。さてさて、どんな一日だったか。

次ページへ続く

## 持物検査

山岡美和さんの場合

検査員のコメント  
 試供品を少々使いすぎです。たまには銭湯で石鹸をお買い下さい。

1.ソフトコンタクト洗浄液 一番でかいが一番必要! しかし①を忘れてとただの邪魔者。

2.洗顔料「Good Bye KEANA」使った後の爽快感はすごい。毛穴には何の変化もないが癖になる!

3.ヘアトリートメント

4.シャンプー ③と④は、剛毛をみかなたヘアサロンが試供品として特別にくれたもの。しかしこれだけの量でどうにもならない...

5-6.化粧水 なぜか化粧水が2本入ってる。両方とも試供品なのは間違いないがどうやらひとつは乳液と間違っ入れているもよう。

7.くし

8.かみそり なぜか男物... 怖くて理由が聞けない

9.タオル

10.PINGU歯ブラシ 某保険会社でもらったもの。だいぶ使ってるらしく歯磨き粉は別会社のももの。

11.コンタクトケース ①がなければ全く無駄に...

12.試供品セット なんと治まる日数にわけて試供品をセットしているらしい。ちなみにこれは2日間用で、銭湯出勤時は使わない

試供品率 50%

|                     |                     |                     |                      |                     |                     |                     |                      |                     |                     |
|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
| 百石湯                 | 中水道湯                | 土佐温泉                | 司湯                   | 高砂湯                 | 城下湯                 | 清水湯                 | 角湯                   | 潮湯                  | 愛宕湯                 |
| 百石町<br>八三二・<br>七〇九七 | 中水道<br>八七五・<br>二三〇五 | 百石町<br>八三二・<br>六六五四 | 中宝永町<br>八八三・<br>六三〇六 | 新本町<br>八七五・<br>〇六二二 | 小津町<br>八七二・<br>七六五二 | 桜馬場<br>八七三・<br>〇八五〇 | 塩屋崎町<br>八三二・<br>六三〇五 | 潮新町<br>八三一・<br>二二八三 | 愛宕町<br>八二四・<br>八三〇二 |

週に一度は銭湯へ!  
 銭湯入浴料金  
 360円

中人 150円  
 小人 60円

十二月二十二日は  
 ゆず湯の日

冬至に「ゆず湯」に入ると風邪をひかないと言われています。血行促進、疲労回復、美肌の効果など... 体の芯から温まって、冬を乗り切りましょう。

高知県公衆浴場衛生衛生同業組合  
<http://www.seiei.or.jp/kouchi/sento.html>

次号は三月発行です。

# 銭湯は朝が戦い

銭湯がはじまるまでの約3時間、山ほどの仕事待ち受ける……！  
湯〜モア会議メンバーが体験した、銭湯開店までの仕事をご覧あれ！  
取材協力／清水湯



## 手桶をみがく

プラスチックの手桶と椅子をみがきます。水垢がついてないか確認しつつ、大きなたわしで一個一個手で丁寧にみがいていく、根気のいる作業なのです。

所要時間 30分



所要時間 45分

特製デッキブラシは亀の子たわしを柄の先に3つ付けたオリジナル!

## 床をみがく

手作りのデッキブラシ(柄の先に亀の子たわしが3つ斜めに取り付けられている)で浴室全体の床や周囲の壁面をみがきます。みがき終わると、浴槽からバケツで残り湯を汲んで、洗い流していきます。

所要時間 45分

みがき作業は高圧洗浄機で仕上げ、お湯を張りなおす。

## 浴槽をみがく

清水湯さんでは、毎日全部のお湯を入れ替え、浴槽をみがいています。家の風呂と違い、銭湯の浴槽はタイルや石でできている上に深いので、みがくのもなかなか大変。たわしでこしこしと洗っていきます。みがいた後はバケツの水をザバツとつけて流すのですが、これがまた案外難しい……！



## 拭く

トイレや流しだけでなく、ロッカーの中までひとつひとつ開けてしっかり拭いていきます。忘れ物を発見して持ち主を探することもよくあるのだとか。

所要時間 20分



## 掃く

お店の前から玄関まで、しっかりほうきで掃除します。脱衣所の中も隅々まで掃除機をかけていきます。が、広いのでなかなか大変なのです！

所要時間 15分



## 珪藻土で濾過!

濾過装置のフィルターは目の細かい網でできている。濾過装置には3時間おきにボール2/3の珪藻土とスプーン一杯の塩素を投入。網と珪藻土の細かい粒子でゴミや垢をしっかりと濾過し、いつでも清潔なお湯が浴槽を満たすしけになっている。



## ボイラ手入れ

ボイラは銭湯の心臓部。掃除の合間に給油したり手入れをしたり……毎日ではありませんが、お湯を沸かすパイプやハーナーの掃除、浴槽のゴミを取り除く濾過装置のフィルター掃除など、お客さんの目に見えないところでも沢山の仕事があるのです。

**お湯はいつも新鮮!**  
浴槽の湯温が下がると、浴槽の中にあるセンサーが察知して、ボイラで沸かした80度の真新しい湯を自動的に注入する。新しいお湯が注入されるたび、浴槽の水質はよりキレイになっていくのだ。だから銭湯のお湯は変なヌメリ気もなく気持ちがいい!

## はたく

ロッカーの上から鏡の前、お客さんの物置場にいるまで、しっかりとたたきを掛けてます。広いのでなかなか大変!

所要時間 10分



## 数える

銭湯の楽しみのひとつは、湯上がりのジュースやアイス。在庫を数え、足りなければ補充をし……地味な仕事ですが実は「銭湯のシフト度」を大きく左右する大切な仕事です。



所要時間 10分

## はお湯をはる

冬場は開店まぎわにお湯をはり、夏場は早めにお湯をはり、お客さんが快適な湯温に入れるようにしています。



湯船のお湯は夏は39.9度、冬は41.5度に設定。

キミちゃんの  
銭湯体験記  
本日の私の師匠は、清水湯のおばあちゃん。



まず脱衣所の掃除から。ハタキで棚の上などの埃をはたき、掃除機をかけ、雑巾でロッカーや椅子などを拭く。その間、師匠は玄関や入口前を箒ではき、トイレや流しの掃除をしている。パタパタとハタキをかけながら、昔のことを思い出す。ハタキの使い方や雑巾のかけ方を、私は祖母から教わった。「ハタキの使い方がなっていない」「どこからともなく祖母の音が聞こえてきそう。師匠は、時に「松居棒」を使って、隅まで磨いているらしい。銭湯でも大活躍の「松居棒」、恐るべし!

玄関には、生花や盆栽などをかかさないうようにしているとのこと。花や緑を見ると、自然と心が落ち着く。あちこちに散りばめられた配慮「私たちお客さんにとって、大切にされている」、そう実感できて嬉しかった。

午後2時半。いよいよ開店。憧れの番台に少しだけ座らせてもらった。番台で迎える顔がいつもと違うので、驚くお客さんが多かったけど、付き添ってくれた師匠が「新人です!」と、私を紹介してくれ、お客さんの顔はなごみ、いつもそこにあるだろう脱衣所の賑やかな会話の世界が広がった。

夜は清水湯で、いつも自分が掃除した脱衣所は、いつとも違ってみえる。椅子が、輝いて見えるのは気のせいか? みんなで磨いた浴室。湯船にしっかりと滑らかな触り心地、と感ずるのは気のせいか? 自分たちが綺麗にした場所で、色んな人がのんびりしたり、話に花をさかせたりしている様子を見るのは、幸せな気分だ。「気持ちよく使ってもらいたい」という経営者の想いがあるからこそ、私たちも気持ちよくお湯をつかわせてもらえる。心がこもった空間だもの、大切に利用させてもらわなくては、改めてそんな思いをかみしめる。

閉店後、ゴミを片付けたり、サウナに水をかけたり、最後の片づけ作業。帰る頃には、外は真っ暗、静まりかえっていた。既に日付は変わっている。自転車を押しながら、灯りの消えた清水湯を振り返って見る。ここは、色んな人に愛され大切にされている場所だ。